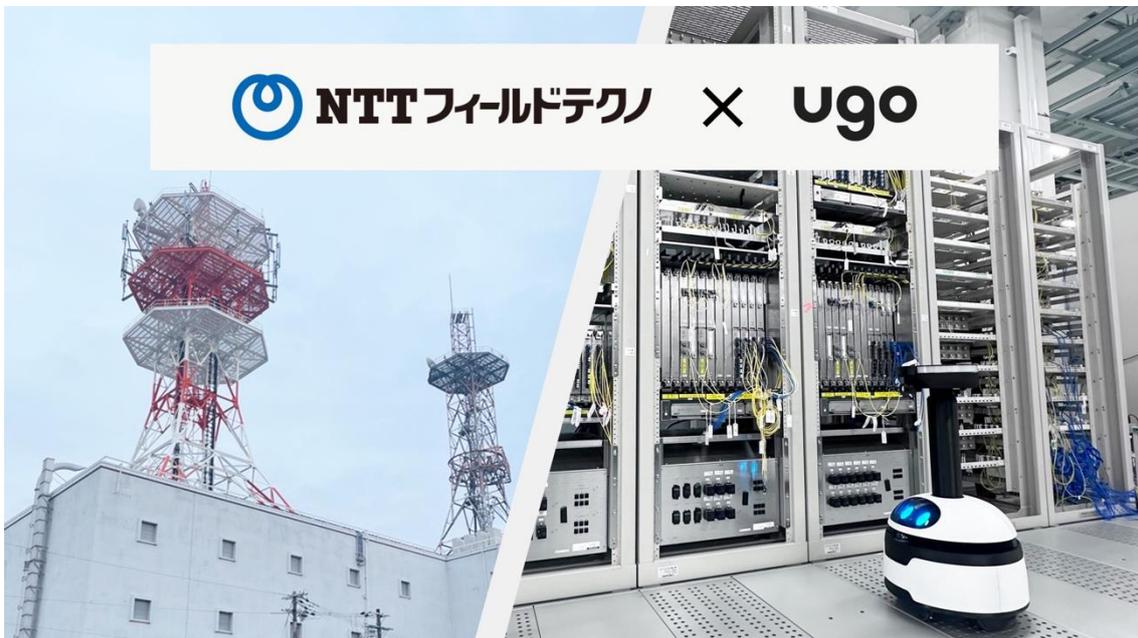


点検 DX ロボット「ugo mini」を活用した、 通信ビルの遠隔点検・監視に関する実証実験開始について

NTT 西日本の通信インフラの構築・保守業務等を担う NTT フィールドテクノ（代表取締役社長：桂一詞、以下、NTTFT）は、ugo（ユーゴー）株式会社（代表取締役 CEO：松井健、以下、ugo）と協力し、オンサイトの業務オペレーション高度化・自動化に向けて、点検 DX ロボット「ugo mini^{※1}」を活用した、NTT 通信ビルにおけるインフラ設備の遠隔点検・監視の実証実験を開始します。



1. 背景・目的

ロボット業界は、製造業から、非製造業への展開を拡大しており、インフラ設備の点検・監視の領域においても、24時間365日稼働が可能なDXロボットの活用が期待されています。

また、デジタル社会の進展に伴って、インターネットを支える通信インフラの重要性が増す中、NTT西日本グループは点検・保守業務等の高度化により、更なる通信品質の向上に取り組んでいます。

今回の実証実験では、NTT西日本グループにおいて、NTT通信ビルの点検・監視などの業務にロボットを利用した初めての取り組みとして、遠隔からのビルフロアの現場調査、巡回監視のほか、ヒートマップ作成を通じた更に効率的な空調管理などの効果検証を行います。

2. 実証実験の概要

<検証内容>

- ① 通信ビルの点検・調査業務（ビルフロア内の異常検知、設計前の現場調査等）
- ② 通信ビルの監視業務（工事等の遠隔立ち合い及び指示、ビルフロアの巡回監視）
- ③ 通信ビルのフロアヒートマップ作成^{※2}

<実施期間>

2023年12月25日（月）～2024年3月31日（日）

<実施場所>

NTT西日本 八尾第3ビル他

3. 今後について

本実証実験を通じて、業務の高度化・自動化による更なる通信品質の向上が期待できる領域の明確化や適用拡大可能なフィールドを探索し、NTT西日本グループの各種取り組み^{※3}と連携したDXを加速していきます。

※1：ugo miniは、セキュリテールームや扉の開閉が必要な空間に、ロボットを常駐させるコンセプトで開発を進めており、よりコンパクトで低価格なプロダクトを目指しています。また、ホテルや介護施設など静音性が求められる環境にも適した走行性能を実現しています。

URL：<https://ugo.plus/ugo-mini/>

※2：サーモカメラによる物体温度の他、環境センサを用いた気温、温度、湿度、CO2、気圧、騒音、振動等のIoTデータと連携予定。

※3：2023年12月21日NTT西日本とugoが協業事業化検討に基本合意～ロボットを活用したあらゆる産業の人材不足の解消に向けて～

4. 本件に関するお問い合わせ先

株式会社NTTフィールドテクノ

サービスエンジニアリング部 サービスエンジニアリング戦略部門 IT戦略担当（浦川・竹村・橋本）

MAIL：nttft-dxsen@west.ntt.co.jp

ugo株式会社 広報担当（羽田・荒木）

MAIL：pr@ugo.plus

ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします